

バタフライ 第47回全国レディース卓球大会 宮城県予選会実施要項

1. 名称 バタフライ 第47回全国レディース大会卓球 宮城県予選会
2. 日時 2024年4月21日(日) 13:00 試合開始予定
3. 会場 仙台市出花体育館 (JR仙石線 中野栄駅徒歩10分)
仙台市宮城野区出花1丁目13-7 電話番号 022-786-3446
4. 主催・主管 主催：宮城県卓球協会 共催：仙台市卓球協会 宮城県卓球協会レディース委員会
5. 特別協賛 株式会社 タマス
6. 競技種目 ①団体戦（4単1複）
②個人ダブルス
A：合計年齢 60～109歳
B：合計年齢 110～125歳
C：合計年齢 126歳以上
D：合計年齢 140歳以上（各々の年齢が70歳以上であること）
※年齢は2025年4月1日迄に当該年齢に達している者であること。
※合計年齢の多いペアが合計年齢の少ない種目への出場を認める。
7. 試合方法 団体戦・個人戦ダブルスとも申し込みチーム（組）数によりリーグ戦又はトーナメント
【団体戦】
(イ) チーム編成
監督1名、コーチ1名、選手6名～9名を登録する。（但し、監督のみでコーチがいらない編成も認める。）競技は6名による1ダブルス4シングルスで行う。なお、選手が監督・コーチを兼ねることは差し支えないが、必ず役員登録をすること。
(ロ) オーダー順序
1 60歳以上 2 50歳以上 3 ダブルス 4 40歳以上 5 30歳以上
1) 出場選手はシングルスとダブルスに重複して出場することはできない。
2) 年齢条件を満たす場合、選手は試合毎に出場年代を変更することができる。
3) ダブルスには年齢条件はない（但し30歳以上の同士ペア）
※申込後の監督、コーチ、選手の変更、追加は大会当日受付時までには申し届を作成速やかに提出（選手変更2名まで）それ以降の変更、追加は認めない。
8. 参加資格 選手は2024年度宮城県卓球協会選手登録者。監督・コーチは役職者登録、選手が監督・コーチを兼ねる場合、選手登録と役員登録が必要です。
監督・コーチ・選手は必ず申込締切日までに登録手続きを完了してください。
選手は30歳（平成7年4月1日以前に生まれた者）以上の女性であること。
年齢は2025年4月1日までに当該年齢に達する者であること。詳細は別紙本大会参加資格参照のこと。
9. ルール ①現行の日本卓球ルールによる。
②全試合11ポイント5ゲームマッチで行う。③タイムアウト制は適用しない。
10. 使用球 使用球はバタフライスリースターボールR40+
11. 参加料 団体戦1チーム 5,000円 個人ダブルス1組 3,000円 締切日までに納入
12. 納入方法 ゆうちょ銀行振込口座 口座名：宮城県卓球協会 口座番号：02270-3-40587
注意：通信欄に必ず大会名、チーム名、種目、責任者を記入してください。
13. 申込方法 所定の申込用紙に必要事項を記入し下記宛に送付すること。
申込先 〒9896311 大崎市三本木坂本字青山31-45
宮城県卓球協会 レディース委員 吉田真由美宛 Tel 080-6607-1844
アドレス mayumayu00719ma@gmail.com 納入期限 **2024年4月11日(木)**
14. 本大会 2024年11月23日（土）～24日（日）
会場 福井県 福井県営体育館
宮城県からの出場枠：団体 1チーム 個人ダブルス 各1組
本大会参加料：団体戦 1チーム 20,000円 個人ダブルス1組 4,000円
(参加料は出場チーム（組）の負担となります)
15. その他 ①ゼッケンは2024年度（公財）日本卓球協会指定のものを使用すること。
ただし、ゼッケン印刷等の為に間に合わない場合は前年度のものでも可。
②競技中、万一事故があった場合、主催者側は責任を負いません。
③申し込みの際は、必ず参加申込用紙の控え（コピー）をお取りください。

バタフライ第47回全国レディース卓球大会参加資格

① 団体戦

- (イ) 2024度(公財)日本卓球協会選手登録者であること。監督・コーチは役員登録、選手は選手登録をする。監督・コーチは必ず役員章を大会時、腕に付けること。
- (ロ) 編成チームのメンバーは原則として同一クラブに所属していること。但し、同一クラブで年齢制限等により編成ができない場合に限り、当該加盟団体長の承認があれば同一都道府県内において混成クラブでのチーム編成ができる。その場合の混成チーム名はいずれかのチーム名を使用すること。新たなチーム名を使用することはできない。(
- (ハ) 同一クラブで、A/B/C…などに区分して予選に出場することができる。但し、代表決定後A/B/Cのチーム間で選手交換することはできない。
- (ニ) 参加年齢は30歳以上の女性とする。(監督・コーチはこの限りではない。)
年齢は、2025年(令和7年)4月1日迄に当該年齢に達しているものであること。
30歳以上 1995年(平成6年)4月1日以前に生まれた者であること。
40歳以上 1985年(昭和59年)4月1日以前に生まれた者であること。
50歳以上 1975年(昭和49年)4月1日以前に生まれた者であること。
60歳以上 1965年(昭和39年)4月1日以前に生まれた者であること。
- (ホ) 参加チームは各都道府県加盟団体主催の予選会を通過したチームとし、各都道府県の代表として参加すること。予選会の方法は加盟団体に一任する。
- (ヘ) 選手は第43回全日本クラブ卓球選手権大会(2024年度)と本大会に重複出場することはできない。(但し、予選会は除く)
- (ト) 監督、コーチ、選手の変更、追加は、監督会議の終了までに届を提出する(選手変更は2名までとする)。監督会議後の変更は認められない。なお予選会で敗れたチームからの交換補充はできない。
- (チ) 前年度ベスト8のチーム、チーム構成に前年度出場選手4名を含めることを条件に推薦出場できる。

② 個人戦

- (イ) 上記団体戦資格に準ずる。但し、同一都道府県内であれば所属の異なる選手同士でペアを組むことは認められる。
- (ロ) 団体戦参加者(登録者)は出場できない。
- (ハ) 第43回 全日本クラブ卓球選手権大会と本大会に重複しての出場はできない。
(但し、予選会は除く)
- (ニ) 前年度各種目のベスト4は該当する合計年齢の種目に無条件出場することができる。
A: 合計年齢60~109歳 宍戸若菜(中央クラブ)、中田可奈枝(PPフレンズ) 1位
D: 合計年齢140歳以上 天野久子、遠藤律子(中央クラブ) 3位

(ホ) 外国籍の選手はペアの内、1名のみとする。